第３学年　学年通信

守破離

鳥取大学附属中学校
第 25 号
令和６年 12 月 25 日(水)
文責：福田　仁

2024 年を振り返って①

３年生は，いろいろな場面で“中学校生活最後”という言葉がついてくる中で，毎日の授業や係・委員会活動など日々の学校生活だけでなく，修学旅行，総体，運動会，文化祭など学校行事にも友だちと協力し，そして楽しみながら，３年生らしさを発揮している姿が多く見られました。これからは１人ひとりが自分の将来を切り拓いていかないといけません。今年の自分の頑張りをしっかりと振り返り，これからの生活にいかしてください。

１月の主な予定

日	曜日	予定	日	曜日	予定
5	日	鳥取敬愛高校特別進学コース入試	17	金	12:55 下校
9	木	授業開始日　附中模試⑧	20	月	進路懇談(～22 日、12:55 下校) 鳥取城北高校推薦・専願Ⅰ合格発表
10	金	鳥取敬愛高校特別進学コース合格発表	24	金	青翔開智高校一般入試
11	土	鳥取敬愛高校推薦入試 鳥取城北高校推薦・専願Ⅰ入試	25	土	鳥取敬愛高校一般入試 青翔開智高校一般入試
14	火	15:35 下校	27	月	学級会アンケート
15	水	12:55 下校(本校入試準備のため)	30	木	鳥取敬愛高校一般入試合格発表
16	木	休校(本校入試のため)	31	金	青翔開智高校一般入試合格発表

お願いとお知らせ～受検に関して～

１月になるといよいよ私立高校の受検が始まります。受検会場へは，時間にゆとりを持って到着をしていただきたいと思います。自家用車で送迎をされる方もおられると思います。自家用車での送迎により，交通渋滞などで遅刻をされた場合(試験開始に間に合わなかった場合)は，受検することができないこともありますので，ご注意ください。

入試後には合格発表も行われます。県内の私立高校の合格発表の時間は 10 時発表だったり正午発表だったり，また，発表の仕方も高校に掲示されたり，Web 出願サイトで発表されたりと様々です。附属中学校では，生徒に合否を伝えるのは，原則放課後に担任から１人ずつ伝えます。落ち着いて授業を受け，落ち着いた状態で合否を伝えたいと思いますので，日中に保護者の方と連絡(公衆電話からの電話や生徒が持っているタブレット端末へのメールなど)を取り合って，結果を伝えるということのないようにお願いします。

１月 20 日(月)～22 日(水)に行われる進路懇談会の案内文書を配布しています。生徒・保護者・担任による三者で最終的に進路(受検)先を決定します。懇談の希望日時を QR コードまたは URL から Google フォームでご回答ください。１月８日(水)を締め切りとしています。期日までにご回答くださいますよう，よろしくお願いいたします。

2024年を振り返って②～今年の漢字は「金」～

12月12日(木)に京都の清水寺で今年の漢字が発表されました。これは毎年，日本漢字能力検定協会が，世の中で起きた出来事や流行，社会動向，年末の締めくくりに“ゆく年”へと思いをはせる「今年の漢字」を募集し，発表しているものです。2024年の今年の漢字は「金」です。これは，パリオリンピック・パラリンピックで多くの金メダルを獲得したことや政治をめぐる裏金問題，金目当ての闇バイトなどが注目されたことなどから選出されたということです。

さて，３年生のみなさんにとって、2024年はどんな年だったでしょうか。３年生のみんなに今年をあらわす漢字一字を書いてもらいましたので，紹介します。

楽	・夏休みでは中国大会に行き，今まで以上にテニスを**楽**しむことができたから。他にも文化祭では，最高学年としてクラスメイトと切磋琢磨して最高の思い出をつくることができた。練習していた時がとても**楽**しかったから。 ・今年は運動会や文化祭など，中学校最後のイベントが多く、１つ１つ全力で**楽**しむことができたから。また，部活も最後の大会で３年間で１番**楽**しかったから。 ・受験勉強で大変な１年だったけど，自分の好きなこともたくさん**楽**しむことができたから。 ・中学校三年間で一番の思い出の修学旅行や人生初のライブイベントへの参加等，学校でもプライベートでも**楽**しいことがたくさんあったから。勉強の中でも**楽**しさを見つけられた年だったから。
笑	・運動会や文化祭，球技大会などの行事や普段の学校生活も楽しく，**笑**顔が絶えなかったから。また，来年も**笑**顔で過ごせるようにしたいから。 ・たくさん**笑**ったし，クラスのほぼ全員がマスクを外して，色んな人の**笑**顔がたくさん見えたから。 ・自分たちが小学校４年生の終盤ごろから始まって，６年生のときの修学旅行も県内になったり、中学校の行事なども縮小された原因のコロナも落ち着いて，修学旅行も力いっぱい楽しんで，みんなで**笑**い合った１年間だったから。
最	・修学旅行で東京に行ったのが，14年生きてきて**最**も遠い場所だったのと，学校生活**最**後の運動会や文化祭も**最**高だったから。Ｂ組が**最**強。 ・部活が**最**後の年で，３年生として引っぱることの大変さや，仲間と楽しむことなどを学べた。また，**最**初で**最**後の市中合同文化祭に出たことも思い出の１つとなった。今年は中学校で(行事などが)**最**後になることが多かった。 ・中学校生活「**最**後」の一年であること，「**最**上級生」であること，そして，「**最**高」であること！友だちと**最**も実りの多い，充実した一年を過ごすことができました。
挑	・３年生になって，１・２年生ではやらなかったことに**挑**戦することが多かったから。 ・学校行事だけでなく，学校外の活動でもいろいろ**挑**戦したからです。 ・部活では，いろいろな種目に**チャレンジ**して結果を残せたから。その他にも，クラスや部活の仲間といろんなことに**挑**戦して成長できたから。 ・今年はいろんなことに自分の思う存分**チャレンジ**することができました！３年生として後輩を引っ張ったり，やりたいことが新型コロナウィルスで制限されず，すごく楽しかったです。
新	・今年は**新**しい友だちがたくさんできたり，修学旅行で**新**しい発見をすることができたりと**新**しいことが多くある年だったと感じたからです。 ・今年は，中学校生活最後の年だったけど、中国大会や国会議事堂や雷門の見学など，今までしたことのない，**新**しいことをたくさんすることができた１年だと思うからです。 ・コロナウイルスの感染も落ち着き，学校行事や普段の生活などでも人と関わることができ，**新**しいことにチャレンジもすることが多かったから。

変	・今年は，日本の総理大臣が**変**わったり，アメリカの大統領も**変**わって，政界でも日本でも大きな**変**化のあった年だったと思ったからです。 ・部活が終わったり，テスト勉強がずっと続いたり，日々の生活のスタイルが**変**わったから。 ・今年は野球・卓球・勉強をして大変な一年でした。そして，良い意味で**変**な人に囲まれて生活をしたことで自分の考えが**変**わったから。
充	・４月に修学旅行に行って東京のすごさにおどろいたり，部活や勉強に努力できた。また，友だちとの仲も深められた。あっという間だったけど，とても**充**実した日々だったから。 ・受験や卒業研究などでとても忙しい１年だったけれど，それは**充**実していたってことだし，文化祭や運動会は最後だからこそ心に残るものだったし，修学旅行も忘れられない思い出になったから，**充**実した１年だったと思う。 ・学校生活では，運動会や文化祭などで優勝できたり，普段の生活も**充**実していたから。
金	・新紙幣に変わったり，裏**金**など様々なことが社会を変化させていき，自分自身，新型コロナウィルス感染症が落ち着き，行動範囲が広がったので，出費が多くなったから。 ・オリンピックもあって，**金**メダルも多く取ったし，新紙幣の発行や裏**金**問題などの多くの「**金**」にまつわることがあったから。 ・パリオリンピックで日本は**金**メダルを多く取ったし，今年は紙幣の変更などもあって「**金**」だと思います。円安とか円高の影響もあると思います。
悔	・色々がんばっておけばよかったと思うことややらなければよかったと思うような事の連続のような１年でした。来年はいろんなことで後**悔**しないように年内から備えて来年何か得ます。 ・受験勉強が上手くできなくて後**悔**し，テストの結果を見てもっと勉強すればよかったと後**悔**し，学校行事の結果をみて**悔**しさを覚えたりと，**悔**しいと思うことが多い一年でした。この気持ちをバネに進んでいけることを願って…。
終	・今年体験したことや行事に「中学校生活最後」という言葉がついて中学校３年間の**終**わりを感じたから。どんなことも最後の締めくくりだと思って取り組みました。 ・部活も中学校生活も今年で**終**了するから。
友	・今年はとくに，**友**だちといて支え合った一年だと思うから。 ・**友**だちとみんなで協力したり，楽しむ機会が多く，最後の行事でみんなと協力できた。
成	・３年間の集大**成**として大きく**成**長した年だったからです。運動会や文化祭では３年間で１番楽しいものにできました。 ・**成**長した一年。初めてすることを多く経験してやってきたことが上達した一年だった。
進	・今年一年は，中学校最後なので，スポーツと勉強をどっちも次のステップへと**進**ませることができたから。 ・今年から最高学年となり，やるべきことや責任がありました。それでも全力で**進**み，がんばったことから「**進**」この字にしました。

その他には，「色」「努」「早」「動」「高」「再」「運」「勉」「徹」「翔」「満」「思」「学」「一」「複」「上」「音」「絆」「跳」「完」「昇」「折」「嬉」「実」「改」「決」「選」「普」「発」「彩」「躍」「襷」「強」「締」「始」「協」「前」「求」「跡」「頂」「革」「素」「美」「甘」「米」「韻」「食」「熱」「明」「蓋」「 」という漢字を選んでいました。今年１年をしっかりと振り返り，来年へとつなげてください。

一年の計は元旦にあり

毛利元就像(毛利博物館)

「一年の計は元旦にあり」ということわざは新年によく聞きます。１年間の目標や計画は、元旦に決めるのが良いということや、何事も最初に計画や準備が大切であり、初めの計画ができていないと物事はうまくいかないという意味のことわざです。このことわざには、２つの有力な説があり、さらには、このことわざには続きがありました。

まず１つ目の説です。毛利元就は安芸(現在の広島県西部)の戦国武将でした。傑出した戦略家・謀略家で戦国時代最高の智将とも言われています。その毛利元就が言った言葉がこれです。

「一年の計は元旦にあり、一月の計は朔(ついたち)にあり、
一日の計は鶏鳴(一番鶏が鳴く早朝)にあり。」

毛利元就は、何事にも最初が肝心であるということを意図したといいます。この言葉について次のような逸話があるようです。毛利元就の家臣が元旦の朝に、祝いの膳を食べるように毛利元就に促したところ、毛利元就は黙って席を立って去ってしまい、しばらくしてその家臣を呼び出して、「なぜ元旦を祝うのか？」と尋ねたそうです。答えることができない家臣に向かって、毛利元就はこう答えたそうです。

「世の愚か者どもは、恵方を拝んで、とそを飲み、長寿・子孫繁栄を祝って浮かれているが、
元旦はそんなのんきなものではなく、年の初めに一年の事をじっくりと考える。
それが本当の祝いというものである。」

戦国時代最高の智将と言われた毛利元就ならではの元旦の祝い方だと思います。さすがだなぁと思うと同時に、並大抵の考え方ではないなぁと思いました。

２つ目の説は、中国の「月令広義(げつりょうこうぎ)」という書物に中国の伝統的な年中行事、儀式、しきたりなどを解説した書物があります。「花咲かじいさん」の原典の一つと考えられている書物でもあるようです。その中に四計(しけい)というものがあり、それが次のものです。

一日之計在晨（一日の計は晨(あした)にあり）
一年之計在春（一年の計は春にあり）
一生之計在勤（一生の計は勤にあり）
一家之計在身（一家の計は身にあり）

晨(あした)･･･朝という意味
春･･･中国の暦でいう正月

というものです。この中の２番目の「一年之計在春（一年の計は春にあり）」を「一年の計は元旦にあり」といったという説です。１・２番目までであれば、毛利元就の説とはそんなに違いはありません。さらにこの説の「一年の計は元旦にあり」には続きがありというのは、四計の３・４番目のことをいっているようです。

一生之計在勤　→　**まじめに努力することで人生が決まる**
一家之計在身　→　**身の振り方や生き方で一家の将来が決まる**

という意味だそうです。確かにその通りだなと思いました。

「一年の計は元旦にあり」を毛利元就は、元旦の祝いは年の初めに一年の事をじっくり考えることをいい、中国の「月令広義」では、さらに「一生の計は勤にあり」「一家の計は身にあり」と続けています。この由来や意味を知ると感慨深い気持ちになりました。

一年の始まりという節目は心新たに新しい目標や計画を立てるのに最適な時です。是非、元旦の朝に家族で新年の目標に関する会話をしてみてはどうでしょうか？

それでは、よいお年をお迎えください。

2025 年はどんな年？

2025 年は巳年(へびどし)です。十干の「乙(きのと)」と十二支の「巳(み)」が組み合わさった「乙巳(きのとみ)」です。「干支」は古代中国で使われていた年代の表し方です。万物の基と考えられた五行「木・火・土・金・火」を，「十干」(甲，乙，丙，丁，戊，己，庚，辛，壬，癸)の 10 種類でそれぞれ 2 つ分けた「五行十干」と「十二支」(子，丑，寅，卯，辰，巳，午，未，申，酉，戌，亥)との組み合わせで作られ，60 年で一回りします(還暦)。また，十二支は江戸時代まで時刻や方位を表す際に使われていました。2025 年の乙巳は 60 通りの中で 42 番目です。

No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
十干	きのえ 甲	きのと 乙	ひのえ 丙	ひのと 丁	つちのえ 戊	つちのと 己	かのえ 庚	かのと 辛	みずのえ 壬	みずのと 癸
十二支	ね 子	うし 丑	とら 寅	う 卯	たつ 辰	み 巳	うま 午	ひつじ 未	さる 申	とり 酉
干支	きのえね 甲子	きのとうし 乙丑	ひのえとら 丙寅	ひのとう 丁卯	つちのえたつ 戊辰	つちのとみ 己巳	かのえうま 庚午	かのとひつじ 辛未	みずのえさる 壬申	みずのととり 癸酉
No	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
十干	きのえ 甲	きのと 乙	ひのえ 丙	ひのと 丁	つちのえ 戊	つちのと 己	かのえ 庚	かのと 辛	みずのえ 壬	みずのと 癸
十二支	いぬ 戌	い 亥	ね 子	うし 丑	とら 寅	う 卯	たつ 辰	み 巳	うま 午	ひつじ 未
干支	きのえいぬ 甲戌	きのとい 乙亥	ひのえね 丙子	ひのとうし 丁丑	つちのえとら 戊寅	つちのとう 己卯	かのえたつ 庚辰	かのとみ 辛巳	みずのえうま 壬午	みずのとひつじ 癸未
No	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
十干	きのえ 甲	きのと 乙	ひのえ 丙	ひのと 丁	つちのえ 戊	つちのと 己	かのえ 庚	かのと 辛	みずのえ 壬	みずのと 癸
十二支	さる 申	とり 酉	いぬ 戌	い 亥	ね 子	うし 丑	とら 寅	う 卯	たつ 辰	み 巳
干支	きのえさる 甲申	きのととり 乙酉	ひのえいぬ 丙戌	ひのとい 丁亥	つちのえね 戊子	つちのとうし 己丑	かのえとら 庚寅	かのとう 辛卯	みずのえたつ 壬辰	みずのとみ 癸巳
No	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
十干	きのえ 甲	きのと 乙	ひのえ 丙	ひのと 丁	つちのえ 戊	つちのと 己	かのえ 庚	かのと 辛	みずのえ 壬	みずのと 癸
十二支	うま 午	ひつじ 未	さる 申	とり 酉	いぬ 戌	い 亥	ね 子	うし 丑	とら 寅	う 卯
干支	きのえうま 甲午	きのとひつじ 乙未	ひのえさる 丙申	ひのととり 丁酉	つちのえいぬ 戊戌	つちのとい 己亥	かのえね 庚子	かのとうし 辛丑	みずのえとら 壬寅	みずのとう 癸卯
No	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
十干	きのえ 甲	きのと 乙	ひのえ 丙	ひのと 丁	つちのえ 戊	つちのと 己	かのえ 庚	かのと 辛	みずのえ 壬	みずのと 癸
十二支	たつ 辰	み 巳	うま 午	ひつじ 未	さる 申	とり 酉	いぬ 戌	い 亥	ね 子	うし 丑
干支	きのえたつ 甲辰	きのとみ 乙巳	ひのえうま 丙午	ひのとひつじ 丁未	つちのえさる 戊申	つちのととり 己酉	かのえいぬ 庚戌	かのとい 辛亥	みずのえね 壬子	みずのとうし 癸丑
No	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
十干	きのえ 甲	きのと 乙	ひのえ 丙	ひのと 丁	つちのえ 戊	つちのと 己	かのえ 庚	かのと 辛	みずのえ 壬	みずのと 癸
十二支	とら 寅	う 卯	たつ 辰	み 巳	うま 午	ひつじ 未	さる 申	とり 酉	いぬ 戌	い 亥
干支	きのえとら 甲寅	きのとう 乙卯	ひのえたつ 丙辰	ひのとみ 丁巳	つちのえうま 戊午	つちのとひつじ 己未	かのえさる 庚申	かのととり 辛酉	みずのえいぬ 壬戌	みずのとい 癸亥

「乙」は十干の 2 番目で，陰陽五行説では木の陰のエネルギーを表し，植物が成長し広がっていくような意味合いがあるそうです。柔軟性や協調性を象徴し，周囲との調和を保ちながら，自身の目標に向かって進んでいく力を表しているそうです。

「巳」は十二支の 6 番目で，蛇を表します。蛇には一般的にネガティブなイメージもありますが，古来より豊穣や金運を司る神様として祀られることもあり，神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命

力があり，脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから，医療，治療，再生のシンボルともされているそうです。また，運気を上げる縁起物としては定番となっており，蛇の登場する夢を見ると吉兆とされていたり，蛇皮の財布や蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるともいわれたりします。

さて，2025 年はみんなにとってどんな年になるでしょうか。1 月から本格的に入試が始まります。これまでの勉強の成果を発揮し，自分の目標を叶え，自分をどんどん高めていける 1 年にしてほしいと思います。中学生でいられるのもあと 3 か月です。後悔しないようにするために，2024 年の振り返りをいかし，さらに良い 1 年になるように努力し，自分を高める行動を積み重ねていきましょう。

参考文献・資料

・国立国会図書館ホームページ「国立国会図書館の暦コレクション」
・国立天文台「暦 Wiki」
・東京書籍「新しい社会歴史」